

## 桑名市立小中学校再編計画策定支援業務委託に係る 公募型プロポーザルの評価方法について

### 1 優先交渉権者の選定

本業務の優先交渉権者の選定は、事業の実績、目的及び内容に最も適した者を選定するために、公募型プロポーザル方式により行う。

受注を希望する業者は、参加資格確認申請を提出のうえ、公募型プロポーザルに参加し、業務についての提案を行う。

審査委員会は、企画提案書の内容とプレゼンテーション、価格等について評価基準に基づき審査して、事前に定められた合格基準点を満たした最高得点者を優先交渉権者として決定する。なお、同点の場合は、その提案者の中で評価A（評価区分で最も高い評価）を多く獲得した提案者を優先交渉権者とする。ただし、評価A獲得数も同数の場合は審査委員会で協議の上、審査委員長が優先交渉権者を決定する。

### 2 評価項目及び配点について

評価項目及び配点は以下のとおりであるが、審査委員会は、プレゼンテーションにおいて事業実績および見積金額から採点される「(1)①事業者の同種業務の実績」「(1)②担当者の実績」「(4)①経済性」を除いた提案事項について審査を実施した上で合計点(260点満点)を算出し、400点満点中の最高得点者を優先交渉権者として決定する。

#### ○評価項目及び配点【400点】

##### (1) 業務遂行能力【70点】

①事業者の同種業務の実績 (20点)	事業者は本事業に関連するノウハウ・実績を有しているか
②担当者の実績(20点) ※加点のみ	主担当者は本事業に関連するノウハウ・実績を有しているか
③事業の実施体制(20点)	業務遂行にあたって、適切な人員配置及び役割分担がされているか
④市との調整・連絡体制 (10点)	進捗確認が的確にでき、問題発生時の適切な対応が考慮されているか

##### (2) 委託業務工程表【30点】

①委託業務工程 (30点)	業務工程は具体的かつ的確か
------------------	---------------

(3) 企画内容【200点】

①本業務の趣旨を理解しているか(10点)	本業務の目的、内容、課題を十分理解した提案となっているか
②業務の進め方・支援内容への提案について(40点)	業務への工夫や配慮が見られ、効果的な支援が期待できる内容か
③合意形成を図るための手法の提案について(40点)	円滑かつスピード感のある合意形成を図るための具体的かつ効果的で実現可能な手法が提案されているか
④コスト面および再編期間の提案について(40点)	財源縮減や再編完了までの期間短縮のアイデアは、効果的かつ実現性のあるものになっているか
⑤計画を進めていくための取組みについて(20点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画策定後の周知方法等は、実現性があり、効果的な提案となっているか</li> <li>・計画策定後に予想される課題は的確か</li> </ul>
⑥独自提案について(20点) ※加点のみ	仕様書の記載内容以外で、事業目的達成のために有効かつ適切な独自提案であり、実現可能な提案か
⑦資料作成能力および目的達成能力について(20点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料全体を通して的確な文章表現、作図等がなされているか</li> <li>・重要項目等の整理や強調は、分かりやすいか</li> </ul>
⑧表現力・意欲・熱意(10点)	質疑への応答が的確であり、事業遂行に必要な意欲・熱意が感じられるか

(4) 経済性【100点】

①経済性(100点)	$100 \text{ 点} \times (\text{最低見積価格} \div \text{提案者見積価格})$ ※小数点未満切り捨て
------------	--------------------------------------------------------------------------

○評価基準

- ・各委員は、AからDの評価で項目の評価を行う。
  - 評価A 本市に有益で非常に優れている
  - 評価B 本市に有益で優れている
  - 評価C 本市の要求仕様を満たしている
  - 評価D 本市の要求仕様を満足しない（又は記載がない）
- ・各委員の評価を基に項目の得点と算出する。

項目の得点＝配点×次に掲げる係数（小数点未満切り捨て）

- 評価A 係数 1
- 評価B 係数0.6
- 評価C 係数0.3
- 評価D 係数 0

### 3 合格基準点について

合格基準点は、以下（Ⅰ、Ⅱ）を全て満たすものとする。

- I. (1)①会社の同種業務の実績(配点20点)、(1)②管理者等の実績(配点20点)、(2)⑦独自提案について(配点20点)を除く各評価項目において、審査委員全員が同一の評価項目で【D】と審査されていないこと（審査委員全員が同一の評価項目で【D】と審査した場合は、実施要領に記載した内容に適合しないものとみなす）。
- II. (4)経済性(配点100点)において、提案限度価格である予算限度額21,207,000円（税込）を超えた額でないこと。